

産業建設常任委員会 所管事務調査報告書

1 開催日時

令和6年10月29日（火曜日） 午前10時～午前11時30分

2 開催場所

北海道恵庭市役所

3 出席委員（4名）

副委員長	渡邊清美	委員	小松大介
委員	渡邊俊一	委員	菅原福治

4 欠席委員（1名）

委員長 塩田智明

5 説明のため出席した者（3名）

恵庭市経済部商工労働課 課長	上山謙太郎
議会副議長	川原光男
恵庭市議会事務局 次長	吉川けい子

6 事務局職員出席者（1名）

議会事務局 高橋正徳

7 調査項目

企業誘致について（半導体関連企業等）

調査概要

1 別添資料に基づき、上山課長より説明

2 企業誘致活動の取り組み

①これまでの取り組み

- ②千歳市へのラピダス進出決定後の貴市の企業誘致活動の状況
- ③企業誘致に対する税制優遇措置や補助金制度の有無
- ④企業誘致に対する行政のサポート体制やワンストップサービス窓口の提供状況

3 企業立地住環境整備

- ①企業の進出に伴うまちづくり
 - ②現状と今後の課題
-

8 調査報告

【所 感】

恵庭市は、札幌市と苫小牧港の中間に位置し、従来から交通の利便性が良く流通関連の企業が進出している地域でもあり、そのため市の既存の工業団地は全て完売している状況との事でした。

企業立地住環境の整備については、千歳市へのラピダスの進出や北広島市のFビレッジ及び周辺開発など恵庭市周辺地域の状況の変化に伴い、都市計画マスターplanの見直しやJR 3駅を中心とした、都市機能の強化を目指すとの事でした。

また、近隣の千歳市へのラピダスの進出には歓迎しながらも、宮城県の例も有ったことから、半導体産業だけに注力せずバランスの取れた企業誘致を行っていくとの事でした。

今後の富谷市の企業誘致には、インフラの整備、充実、都市計画マスターplanの見直しも重要と考えます。

令和6年10月29日

副委員長 渡邊清美